



電気作図パターン

1) シンボルの配置 (基準の大きさで配置)	1
2) シンボルの配置 (任意の大きさで配置)	1
3) シンボルの配置 (文字付加設定)	1
4) シンボルの配置 (線に沿って配置)	2
5) シンボルの配置 (領域指示で配置)	2
6) 電線種類・配線種類等の設定	2
7) 配線の作図 (直線)	3
8) 配線の作図 (クランク状)	3
9) 配線の作図 (円弧)	3
10) 配線の作図 (渡り)	4
11) 配線の作図 (接続位置)	4
12) 配線の作図 (流し込み配線)	5
13) 配線の作図 (一括)	5
14) 配線の作図 (傍記表示)	5
15) 配線の作図 (省略記号)	6
16) 電線管の作図	6
17) ラックの設定	6
18) ラックの作図 (パターン1)	7
19) ラックの作図 (パターン2)	7
20) ラックの作図 (パターン3) 分岐	7
21) ラックの作図 (パターン4) 分岐	8
22) ラックの作図 (パターン5) 面合せ	8
23) ラックの作図 (パターン6) 高さ変更	8
24) スリーブの配置	9
25) 傍記付加	9
26) 条数付加	9
27) 省略記号の配置	10
28) エンド記号の配置	10
29) 回路記号の配置	10
30) 電気シンボル表の配置	11
31) 配線表の作成	12
32) STEM 準拠の機器データの配置	13
33) 器具名の配置	13
34) 器具表の配置	14

電気編集パターン

1) シンボルの編集	15
2) シンボルの置換	15
3) 条数・アースの編集	15
4) 傍記の編集	16
5) 渡り配線の編集 (高さ変更)	16
6) 渡り配線の編集 (形状変更)	16
7) 渡り配線の編集 (クランク状ルート移動)	17
8) 省略記号の編集	17
9) 配線自動整列	17
10) ラックの編集 (サイズ変更)	18
11) ラックの編集 (サイズ変更・面合せ変更)	18
12) 隠線処理 (自動隠線)	18
13) 隠線処理 (復活)	19
14) 隠線縦横切替	19
15) 立面追加	19
16) 立面貼付け	20

電気シンボル化

- 1) 電気シンボル化 2 1
- 2) シンボル名称の変更 2 1
- 3) 電気シンボルユーザー登録 2 2

配線化

- 1) 配線化 2 3
- 2) 配線情報の変更 2 3

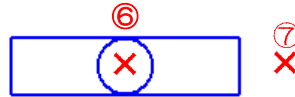
電気設定

- 1) 選択色の変更 2 4
- 2) 系統選択 2 4

電気作図パターン

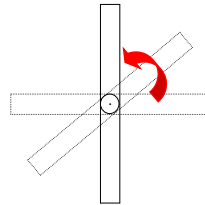
1) シンボルの配置（基準の大きさに配置）

- ① [電気]-[電気シンボル]
- ② 左側の階層表示より種類を選択
- ③ 右側の一覧からシンボルを選択
- ④ <OK>ボタンをクリック
- ⑤ [配置サイズ]から「基準サイズ」を選択
- ⑥ 配置位置をクリック
- ⑦ 配置方向をクリック



[配置]から「単独+マウス回転」を選択すると、マウスの回転によりシンボルを回転しながら配置することができます。

- ① シンボルの配置基点をクリック
- ② シンボルの配置方向をクリック



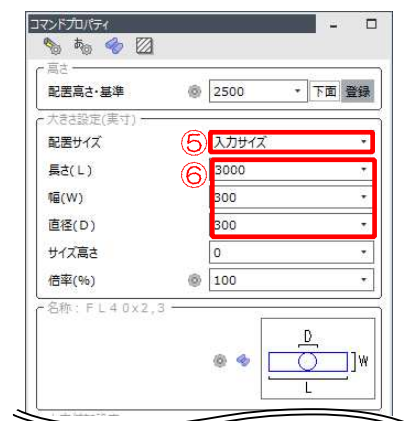
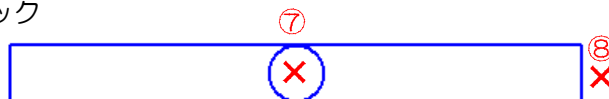
「単独」を選択すると、キーボードの矢印キー（[←][→]）、または[角度]を入力することで回転して配置することができます。
「自動」を選択すると壁付シンボルを壁に近づけると自動的に回転します。

「指示する」を選択すると配置の基準点を自由に指示できます。



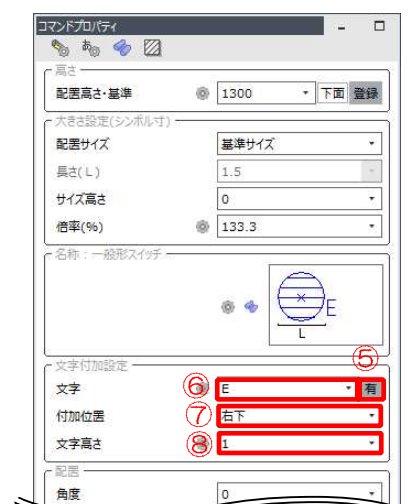
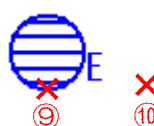
2) シンボルの配置（任意の大きさに配置）

- ① [電気]-[電気シンボル]
- ② 左側の階層表示より種類を選択
- ③ 右側の一覧からシンボルを選択
- ④ <OK>ボタンをクリック
- ⑤ [配置サイズ]から「入力サイズ」を選択
- ⑥ [長さ(L)][幅(W)][直径(D)]にシンボルの大きさをキー入力
- ⑦ 配置位置をクリック
- ⑧ 配置方向をクリック



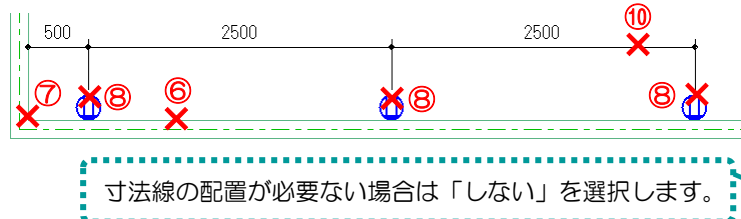
3) シンボルの配置（文字付加設定）

- ① [電気]-[電気シンボル]
- ② 左側の階層表示より種類を選択
- ③ 右側の一覧からシンボルを選択
- ④ <OK>ボタンをクリック
- ⑤ [文字]を<有>に設定
- ⑥ [文字]に配置する文字をキー入力
- ⑦ [付加位置]から文字の位置を選択
- ⑧ [文字高さ]に文字高さをキー入力
- ⑨ 配置位置をクリック
- ⑩ 配置方向をクリック



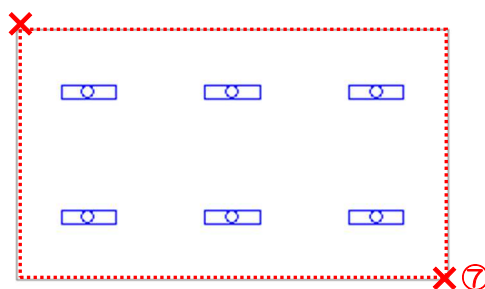
4) シンボルの配置（線に沿って配置）

- ① [電気]-[電気シンボル]
- ② 左側の階層表示より種類を選択
- ③ 右側の一覧からシンボルを選択
- ④ <OK>ボタンをクリック
- ⑤ [配置]から「線に沿って配置」を選択
- ⑥ 基準とする線をクリック
- ⑦ 基準点をクリック
- ⑧ 配置位置をクリック
- ⑨ 右クリックで確定
- ⑩ 寸法線の配置位置でクリック



5) シンボルの配置（領域指示で配置）

- ① [電気]-[電気シンボル]-[一括(矩形)]
- ② 左側の階層表示より種類を選択
- ③ 右側の一覧からシンボルを選択
- ④ <OK>ボタンをクリック
- ⑤ [横][縦]に配置台数を入力
- ⑥ [配置比]に配置比率を入力
- ⑦ 配置する範囲でクリック
- ⑧ 右クリックで確定



配置台数・配置比率は、右クリックで確定するまで変更可能です。

6) 電線種類・配線種類等の設定

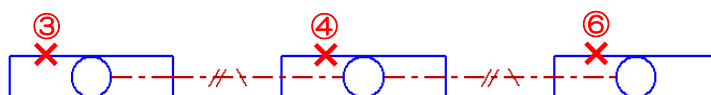
- ① [電気]-[配線]
- ② [工事種類]を設定
(工事種類を切替えると必要な電線が電線種類に表示される)
- ③ [施工区分]を設定
(配線の施工場所を選択
施工区分を選択すると自動的に線種が変更される)
- ④ [電線種類]を選択
(工事種類ごとに登録されている電線を選択)
- ⑤ [電線サイズ]を選択 (電線サイズを選択)
- ⑥ [電線本数]を設定 (電線の本数を設定)
- ⑦ [条数]を設定 (条数を設定)
- ⑧ [アース]を設定 (アースを設定)
- ⑨ [アースサイズ]を設定 (アースを設定)
- ⑩ [配管種類]を選択 (電線管を選択)
- ⑪ [配管サイズ]を選択 (電線管のサイズを選択)

条数・アース記号の状態をプレビューで表示します。
[切替]ボタンを押すごとに条数・アース記号の表示が切替わります。



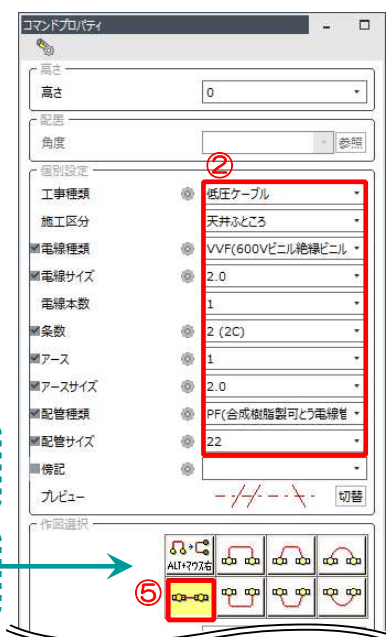
7) 配線の作図（直線）

- ① [電気]-[配線]
- ② [電線種類][配管種類]等を設定
- ③ シンボルをクリック
- ④ 次のシンボルをクリック
- ⑤ 作図選択を変更
- ⑥ 次のシンボルをクリック
- ⑦ 右クリックで確定



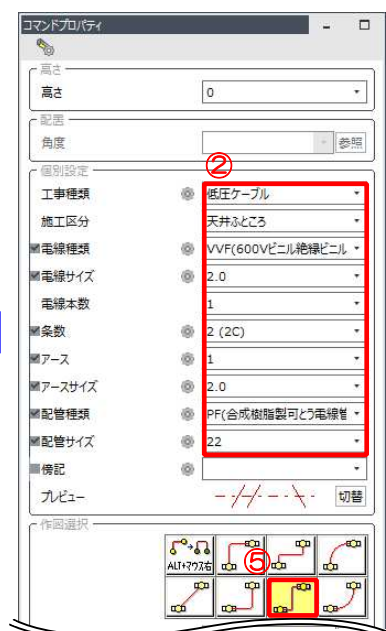
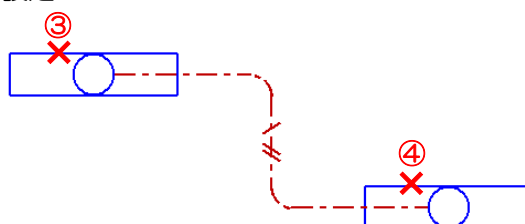
シンボル上であればどの位置をクリックしても接続されます。

[Alt]キーを押しながら左クリックでも切替可能です。



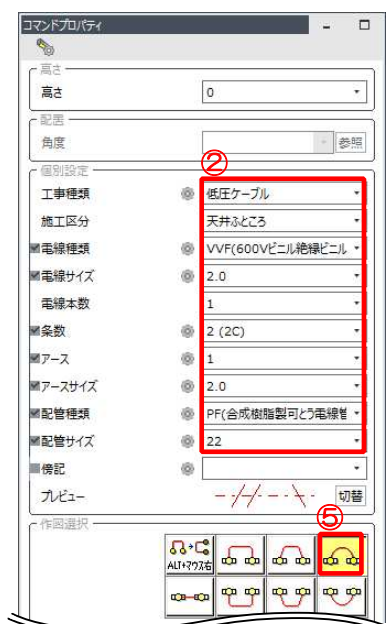
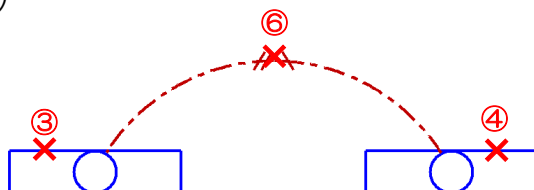
8) 配線の作図（クランク状）

- ① [電気]-[配線]
- ② [電線種類][配管種類]等を設定
- ③ シンボルをクリック
- ④ 次のシンボルをクリック
- ⑤ 作図選択を変更
- ⑥ 右クリックで確定



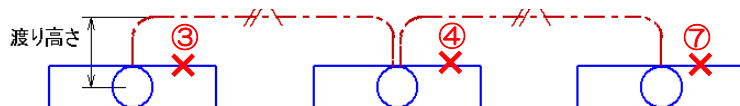
9) 配線の作図（円弧）

- ① [電気]-[配線]
- ② [電線種類][配管種類]等を設定
- ③ シンボルをクリック
- ④ 次のシンボルをクリック
- ⑤ 作図選択を変更
- ⑥ 渡り高さでクリック
- ⑦ 右クリックで確定



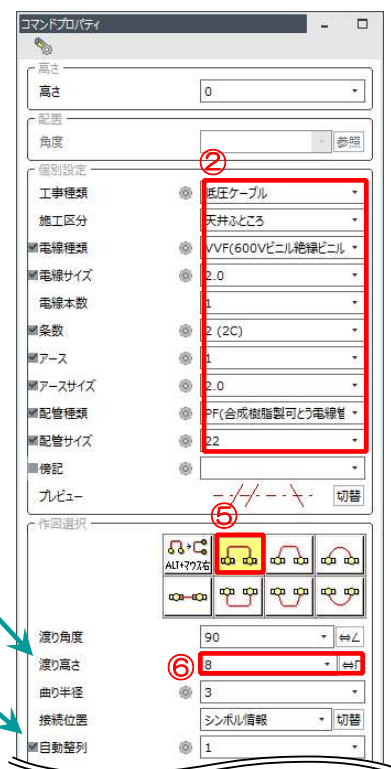
1 0) 配線の作図（渡り）

- ① [電気]-[配線]
- ② [電線種類][配管種類]等を設定
- ③ シンボルをクリック
- ④ 次のシンボルをクリック
- ⑤ 作図選択を変更
- ⑥ [渡り高さ]に高さをキー入力
- ⑦ 次のシンボルをクリック
- ⑧ 右クリックで確定



[Alt]キーを押しながらマウスホイール回転でも変更可能です。

[自動整列]のチェックを入れて間隔を入力すると、1つのシンボルに複数配線が接続した時に、間隔をあけて配線されます。

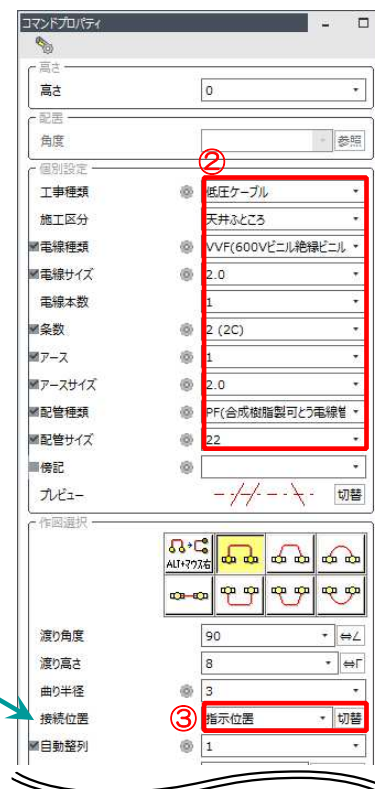


1 1) 配線の作図（接続位置）

- ① [電気]-[配線]
- ② [電線種類][配管種類]等を設定
- ③ [接続位置]から「指示位置」を選択
- ④ シンボル上の接続点とする位置でクリック
- ⑤ 終点をクリック
- ⑥ 右クリックで確定

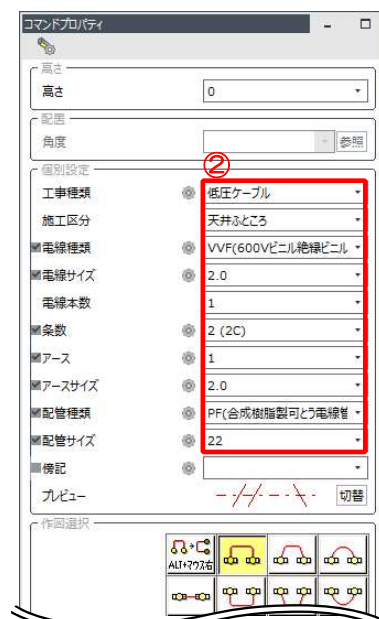
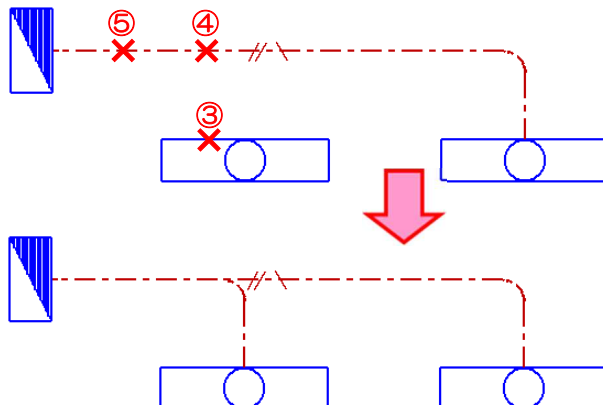


「指示位置」を選択すると、接続点以外の位置で接続できます。



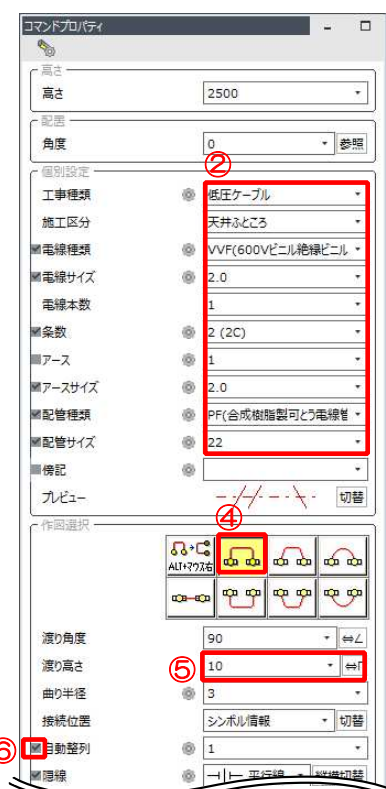
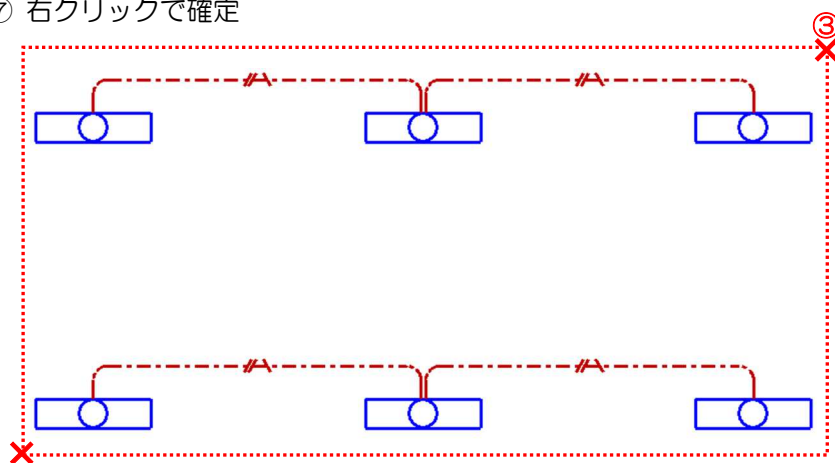
1 2) 配線の作図（流し込み配線）

- ① [電気]-[配線]
- ② [電線種類][配管種類]等を設定
- ③ シンボルをクリック
- ④ 接続先の配線をクリック
- ⑤ 配線の向きをクリック



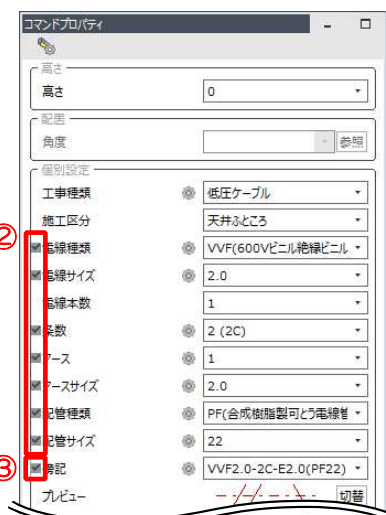
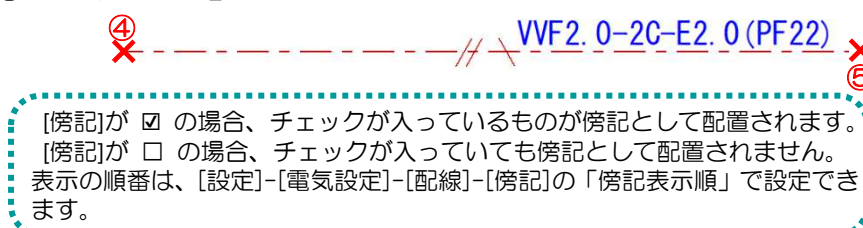
1 3) 配線の作図（一括）

- ① [電気]-[配線]-[一括配線]
- ② [電線種類][配管種類]等を設定
- ③ シンボルを選択
- ④ 作図選択を変更
- ⑤ [渡り高さ]に高さをキー入力
- ⑥ [自動整列]にチェック
- ⑦ 右クリックで確定



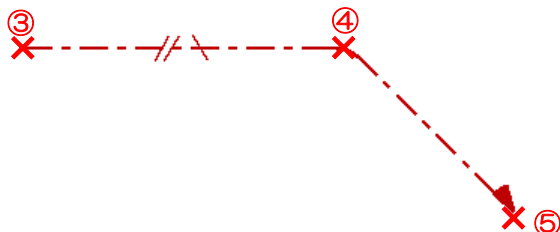
1 4) 配線の作図（傍記表示）

- ① [電気]-[配線]
- ② 傍記として表示するものをチェック
- ③ [傍記]をチェック
- ④ 始点をクリック
- ⑤ 終点をクリック
- ⑥ 右クリックで確定

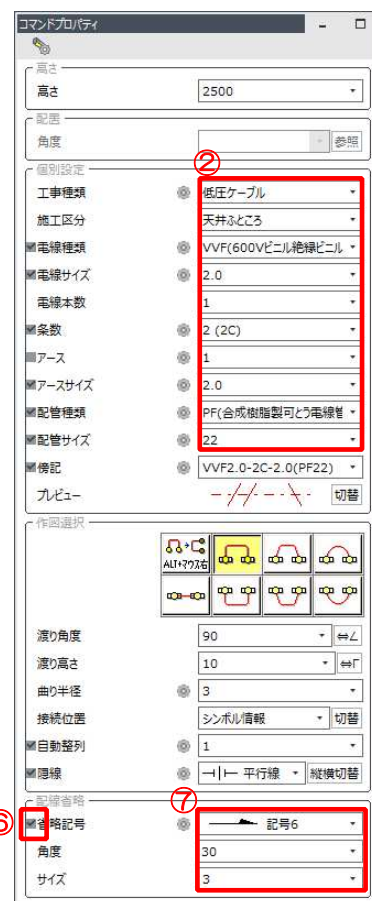


1 5) 配線の作図 (省略記号)

- ① [電気]-[配線]
- ② [電線種類][配管種類]等を設定
- ③ 始点をクリック
- ④ 通過点をクリック
- ⑤ 終点をクリック
- ⑥ [省略記号]をチェック
- ⑦ 配線省略の[省略記号][角度][サイズ] ([高さ][幅]) を設定
- ⑧ 右クリックで確定

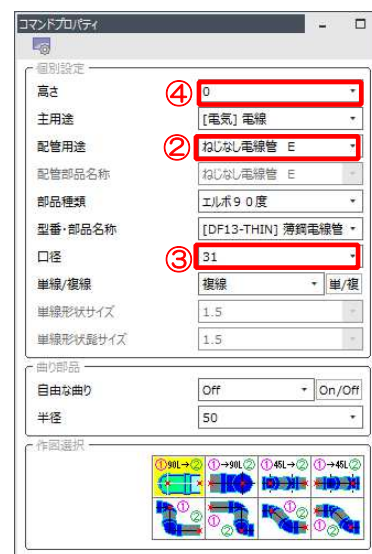
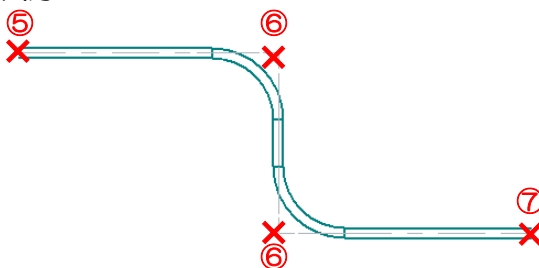


省略記号の「記号1～8」はコマンドプロパティの設定が「角度」「サイズ」、「記号9～13」は「高さ」「幅」、「記号14」は「サイズ」となります。



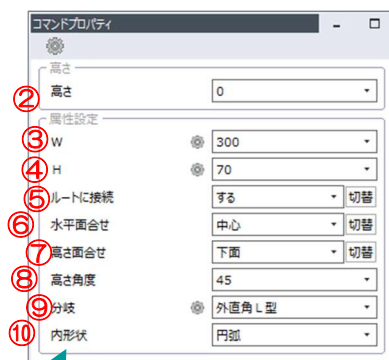
1 6) 電線管の作図

- ① [電気]-[配線]-[電線管]
- ② [配管用途]から用途名を設定
- ③ [口径]からサイズを選択
- ④ [高さ]に電線高さをキー入力
- ⑤ 始点をクリック
- ⑥ 通過点をクリック
- ⑦ 終点をクリック
- ⑧ 右クリックで確定



1 7) ラックの設定

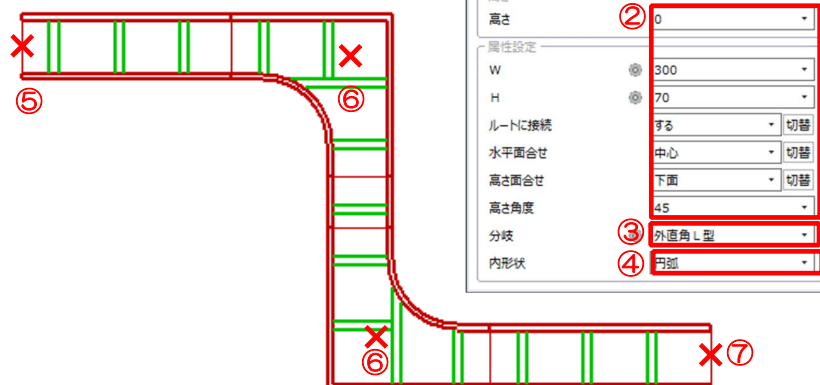
- ① [電気]-[ラック]
- ② [高さ]を設定 (ラックの配置高さを設定)
- ③ [W]を設定 (ラックの幅を設定)
- ④ [H]を設定 (ラックの高さを設定)
- ⑤ [ルートに接続]を設定 (T形等の分岐で接続するかを設定)
- ⑥ [水平面合せ]を設定 (ラックの面合せの位置を設定)
- ⑦ [高さ面合せ]を選択 (高さ変更の時ラックの面合せの位置を設定)
- ⑧ [高さ角度]を設定 (高さ変更の時ラックの角度を設定)
- ⑨ [分岐]を選択 (分岐の種類を設定)
- ⑩ [内形状]または[曲り角度]を選択
(内形状：分岐の曲り部分の内側の形状を設定
曲り角度：分岐の曲り部分の角度を設定)



「分岐」から「水平ベンド」または「水平ベンド(角)」を選択すると「内形状」が「曲り角度」に切替わります。

18) ラックの作図 (パターン1)

- ① [電気]-[ラック]
- ② [高さ][W]等を設定
- ③ [分岐]から「外直角L型」を選択
- ④ [内形状]から「円弧」を選択
- ⑤ 始点をクリック
- ⑥ 通過点をクリック
- ⑦ 終点をクリック
- ⑧ 右クリックで確定



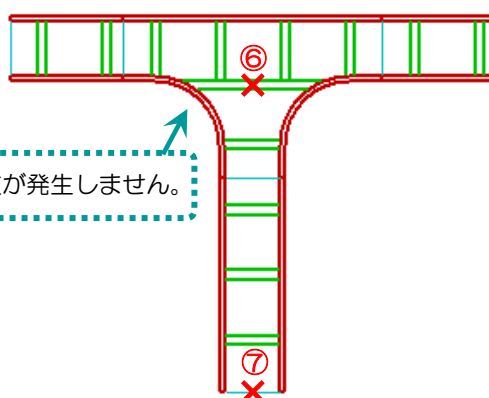
19) ラックの作図 (パターン2)

- ① [電気]-[ラック]
- ② [高さ][W]等を設定
- ③ [分岐]から「水平ベンド」を選択
- ④ [曲り角度]から「45」を選択
- ⑤ 始点をクリック
- ⑥ 通過点をクリック
- ⑦ 終点をクリック
- ⑧ 右クリックで確定



20) ラックの作図 (パターン3) 分岐

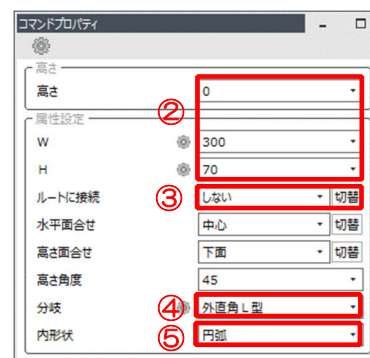
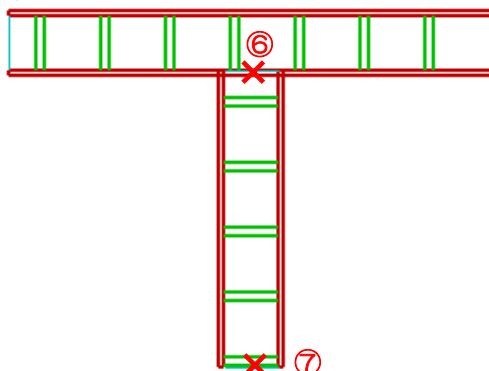
- ① [電気]-[ラック]
- ② [高さ][W]等を設定
- ③ [ルートに接続]から「する」を選択
- ④ [分岐]から「外直角L型」を選択
- ⑤ [内形状]から「円弧」を選択
- ⑥ 始点をクリック
- ⑦ 終点をクリック
- ⑧ 右クリックで確定



⑦→⑥の順で作図した場合は分岐が発生しません。

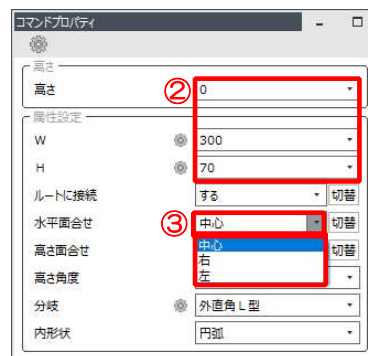
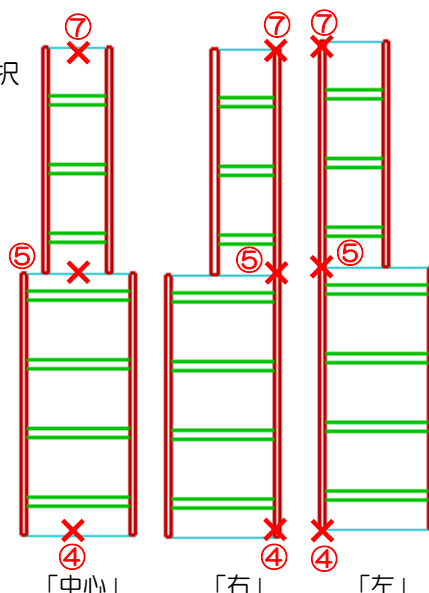
2 1) ラックの作図 (パターン4) 分岐

- ① [電気]-[ラック]
- ② [高さ][W]等を設定
- ③ [ルートに接続]から「しない」を選択
- ④ [分岐]から「外直角L型」を選択
- ⑤ [内形状]から「円弧」を選択
- ⑥ 始点をクリック
- ⑦ 終点をクリック
- ⑧ 右クリックで確定



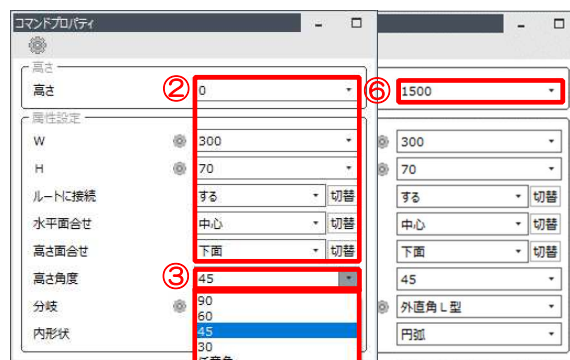
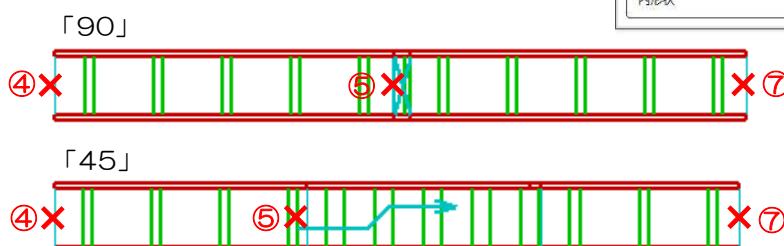
2 2) ラックの作図 (パターン5) 面合せ

- ① [電気]-[ラック]
- ② [高さ][W]等を設定
- ③ [水平面合せ]から合せ方向を選択
- ④ 始点をクリック
- ⑤ 通過点をクリック
- ⑥ [W]にキー入力
- ⑦ 終点をクリック
- ⑧ 右クリックで確定



2 3) ラックの作図 (パターン6) 高さ変更

- ① [電気]-[ラック]
- ② [高さ][W]等を設定
- ③ [高さ角度]から角度を選択
- ④ 始点をクリック
- ⑤ 通過点をクリック
- ⑥ [高さ]に変更後の高さをキー入力
- ⑦ 終点をクリック
- ⑧ 右クリックで確定



自由な角度で作図する場合は
「任意角」を選択します。

24) スリーブの配置

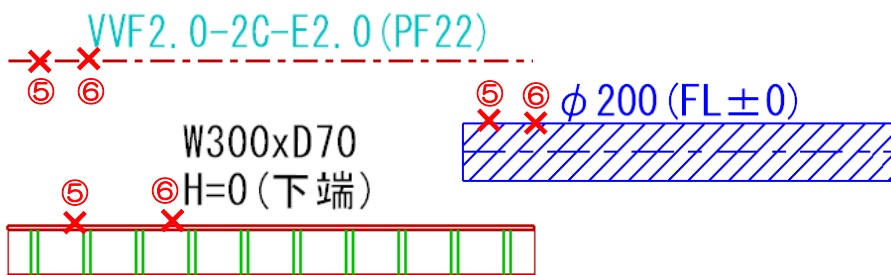
- ① [電気]-[スリーブ]
- ② [高さ]にスリーブの高さをキー入力
- ③ [配置方法]から「手動」を選択
- ④ [直径]にスリーブサイズをキー入力
- ⑤ 始点をクリック
- ⑥ 終点をクリック



自動的にサイズ記号が配置されます。サイズ記号が必要ない場合は、後で削除するか「記号設定」にて自動配置されないように設定します。([設定]-[記号設定]-[スリーブサイズ記号]「サイズ記号自動表示」のチェックを外す。)

25) 傍記付加

- ① [電気]-[傍記]
([傍記]-[傍記])
- ② [種別選択]の「切替」ボタンをクリックして種別を選択
- ③ [モード]から配置方法を選択
- ④ [傍記表示順]に順番を設定
- ⑤ 配線、ラック、スリーブをクリック
- ⑥ 配置位置をクリック

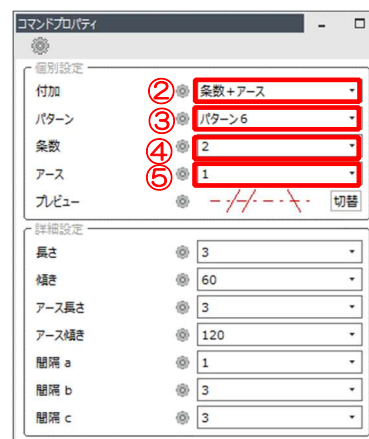


[選択種別]は部材をクリックする事で自動的に切り替わります。その際[モード]や[表示順]は前回値となります。



26) 条数付加

- ① [電気]-[条数]
- ② [付加]から種類を選択
- ③ [パターン]から配置パターンを選択
- ④ [条数]に条数の本数をキー入力
- ⑤ [アース]にアースの本数をキー入力
- ⑥ 配置位置をクリック



27) 省略記号の配置

- ① [電気]-[省略記号]
([傍記]-[省略記号])
- ② [指示方法]から「配線上」を選択
- ③ [省略記号][角度][サイズ] ([高さ][幅])を設定
- ④ [集計ルート]から配線の集計方法を選択
- ⑤ 配置位置をクリック
- ⑥ 配置方向をクリック



省略記号の「記号1～8」はコマンドプロパティの設定が「角度」「サイズ」、「記号9～13」は「高さ」「幅」、「記号14」は「サイズ」となります。

28) エンド記号の配置

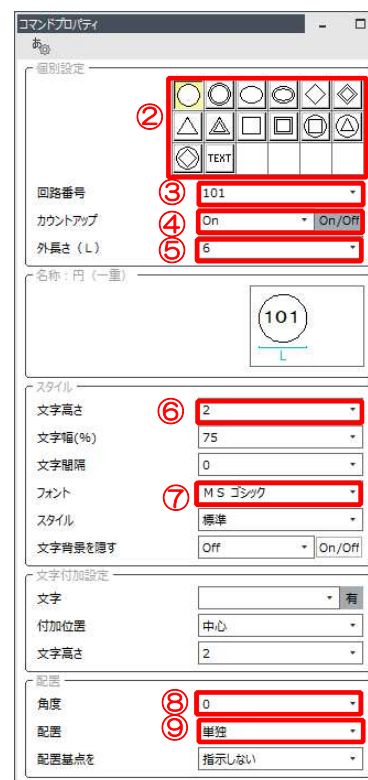
- ① [電気]-[エンド記号]
([傍記]-[エンド記号])
- ② [記号]から記号種類を選択
- ③ [サイズ横][サイズ縦]に記号のサイズをキー入力
- ④ [施工区分]から施工場所を選択
- ⑤ [線色]から記号間の配線の色を選択
- ⑥ [線種]から記号間の配線の線種を選択
- ⑦ [線幅]から記号間の配線の線幅を選択
- ⑧ 配置位置をクリック
- ⑨ 配置方向をクリック



エンド記号を連続配置すると、自動的に記号の向きが決まります。

29) 回路記号の配置

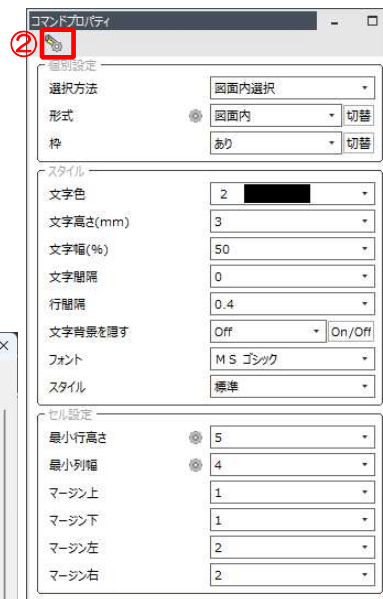
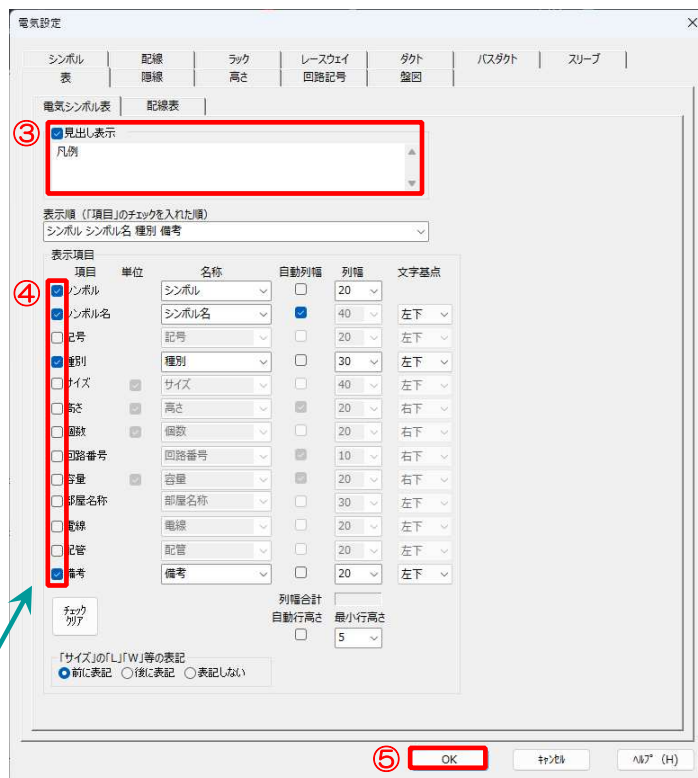
- ① [電気]-[回路記号]
([傍記]-[回路記号])
- ② [個別設定]から回路記号の種類を選択
- ③ [回路番号]に最初の文字をキー入力
- ④ [カウントアップ]を「On」に設定
- ⑤ [外長さ]に回路記号の大きさをキー入力
- ⑥ [文字高さ]に文字の大きさをキー入力
- ⑦ [フォント]から文字のフォントを選択
- ⑧ [角度]に「0」とキー入力
- ⑨ [配置]から「単独」を選択
- ⑩ 配置位置をクリック



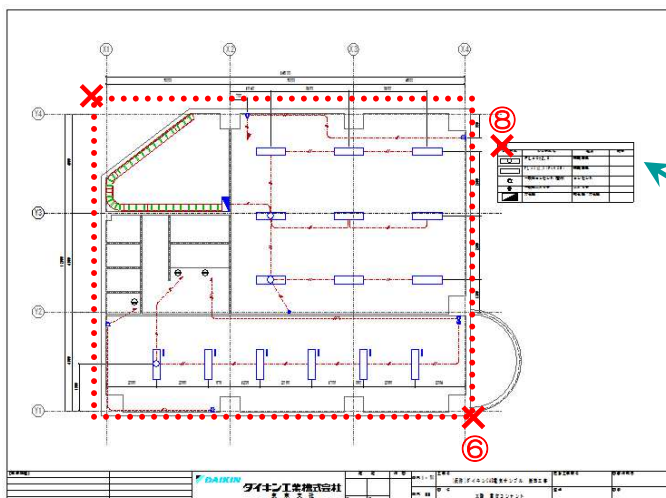
[カウントアップ]を「On」に設定することで[回路番号]に「1」と入力すると「1」「2」「3」と、「A」と入力すると「A」「B」「C」と、「I」と入力すると「I」「ロ」「ハ」とカウントアップします。

30) 電気シンボル表の配置

- ① [電気]-[電気シンボル表]
- ([傍記]-[電気シンボル表])
- ② <電気シンボル表設定>ボタンをクリック
- ③ [見出し表示]にチェックし配置する文字をキー入力
- ④ シンボル表に表示する項目をチェック
- ⑤ <OK> ボタンをクリック
- ⑥ シンボルを選択
- ⑦ 右クリックで確定
- ⑧ 配置位置をクリック



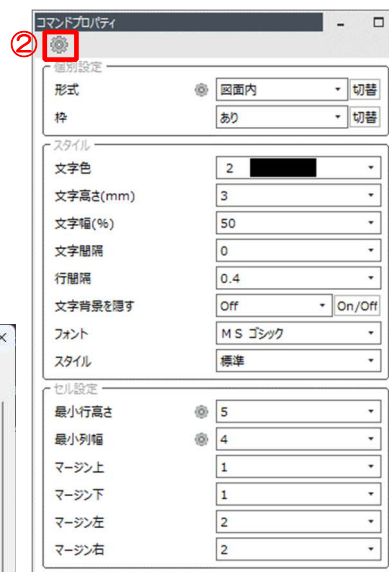
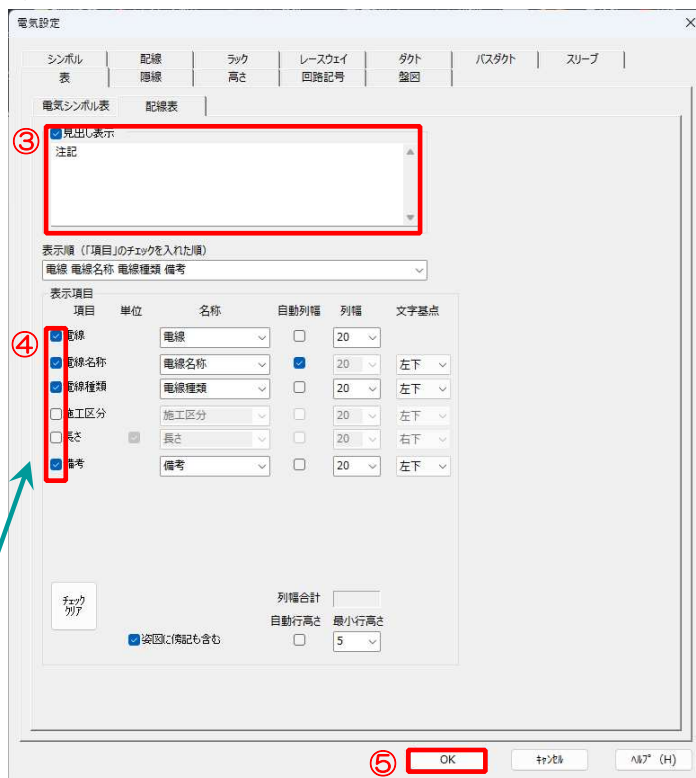
チェックした順番で表に反映されます。



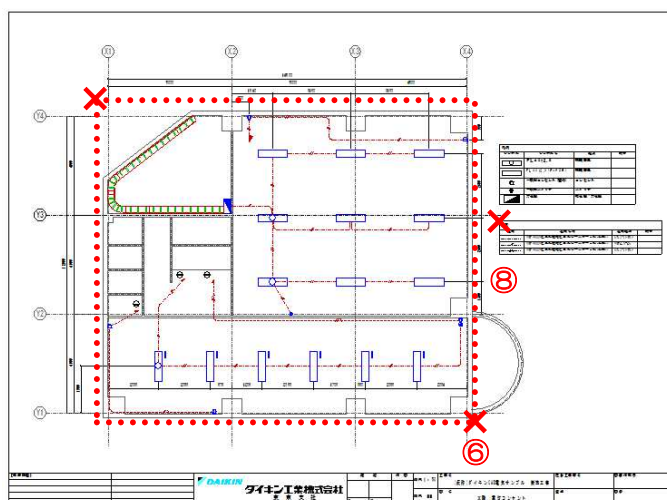
シンボル	シンボル名	種別	備考
○	FL40x2,3	照明器具	
□	FL40x2,3 (ボックス無)	照明器具	
●	一般形コンセント (壁付)	コンセント	
●	一般形スイッチ	スイッチ	
■	分電盤	配電盤・分電盤	

3 1) 配線表の配置

- ① [電気]-[配線表]
([傍記]-[配線表])
- ② <配線表設定>ボタンをクリック
- ③ [見出し表示]にチェックし配置する文字をキー入力
- ④ 配線表に表示する項目をチェック
- ⑤ <OK> ボタンをクリック
- ⑥ 配線を選択
- ⑦ 右クリックで確定
- ⑧ 配置位置をクリック



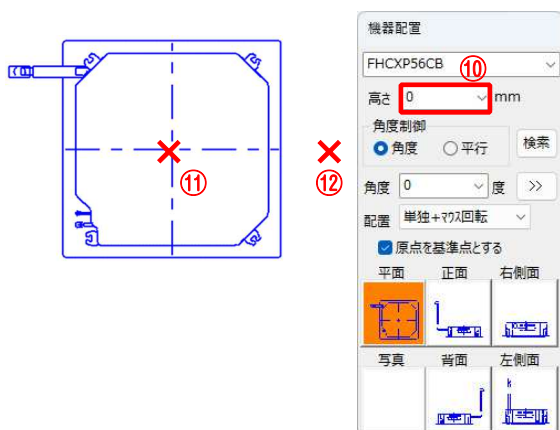
チェックした順番で表に反映されます。



注記			
電線	電線名称	電線種類	備考
---	VVF (600Vビニル絶縁ビニルシースケーブル(平形))	VVF2.0-25 (FF16)	
---	VVF (600Vビニル絶縁ビニルシースケーブル(平形))	VVF2.0-2C	
---	VVF (600Vビニル絶縁ビニルシースケーブル(平形))	VVF2.0-25 (FF16)	

3 2) STEM 準拠の機器データの配置

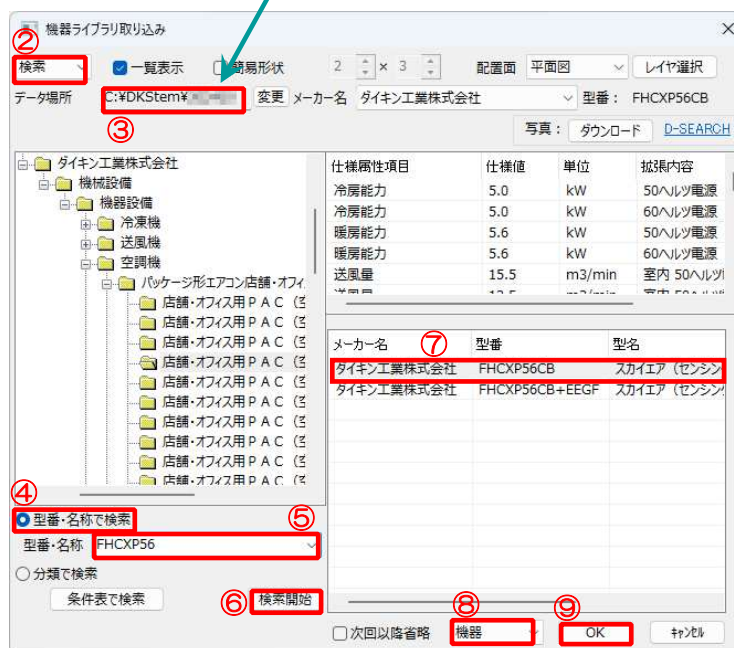
- ① [電気]-[電気シンボル]-[機器ライブラリ]
- ② 「検索」に設定
- ③ 「データ場所」を設定
- ④ 「型番・名称で検索」にチェック
- ⑤ 型番をキー入力
- ⑥ <検索開始>ボタンをクリック
- ⑦ 右側の検索結果から型番を選択
- ⑧ 「機器」に設定
- ⑨ <OK>ボタンをクリック
- ⑩ [高さ]に機器高さをキー入力
- ⑪ 配置基点をクリック
- ⑫ 機器の配置方向をクリック



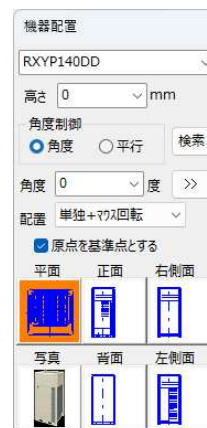
STEM 準拠の機器は、[空調]-[機器ライブラリ]-[STEM(ダイキン)ダウンロード]を実行し「ダイキン空調機 STEM データインストーラ」をダウンロード後、インストールしてください。

機器を配置したファイルを他のパソコンで作業する場合は、[ファイル]-[図面情報]の「図面に機器、ユーザー登録部品を保存する」のチェックを入れて保存してください。

機器をインストールした場所を指示します。

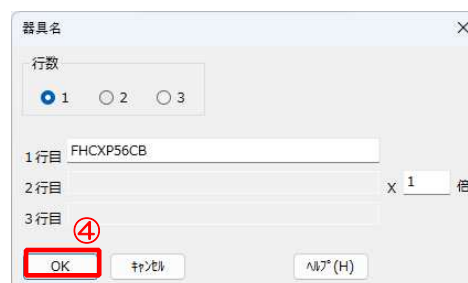
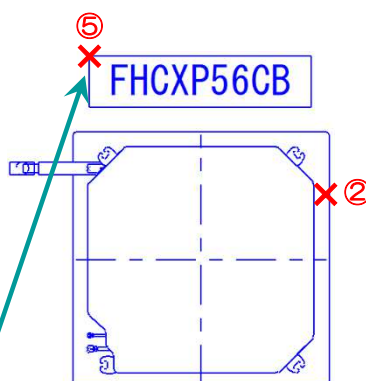


ダイキン製空調機の場合<ダウンロード>ボタンをクリックすると機器配置ダイアログから空調機の画像を配置できます。



3 3) 器具名の配置

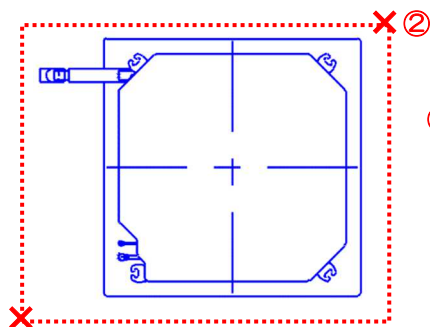
- ① [傍記]-[器具名]
- ② 機器をクリック
- ③ 右クリックで確定
- ④ <OK>ボタンをクリック
- ⑤ 配置位置をクリック



配置した器具名を移動する場合は、枠をクリックしてコントロールポイントをクリックします。

3 4) 器具表の配置

- ① [傍記]-[器具表]
- ② 機器を選択
- ③ 右クリックで確定
- ④ 配置位置をクリック

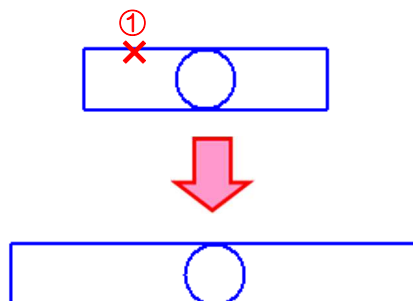


区画	器具名称	個数
機器・空調機 1	FHCP71FC	2
機器・空調機 1	FHCXP56CB	3

電気編集パターン

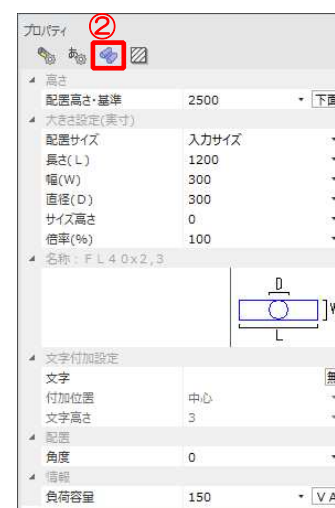
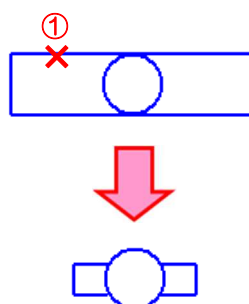
1) シンボルの編集

- ① コマンドキャンセルの状態編集するシンボルをクリック
- ② [配置サイズ][長さ][幅][直径]を設定



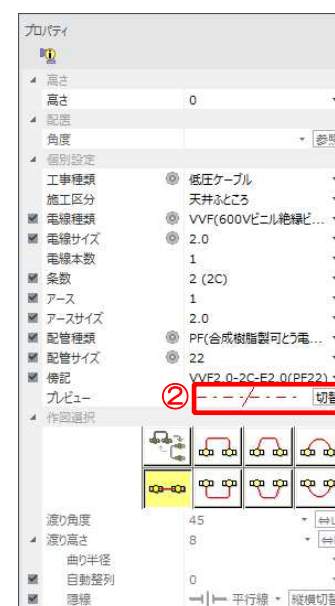
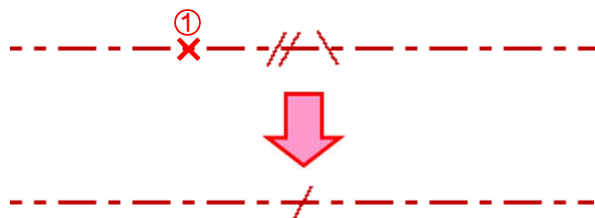
2) シンボルの置換

- ① コマンドキャンセルの状態で置換するシンボルをクリック
- ② <検索>ボタンをクリック
- ③ 右側の一覧から変更後のシンボルを選択
- ④ <OK>ボタンをクリック



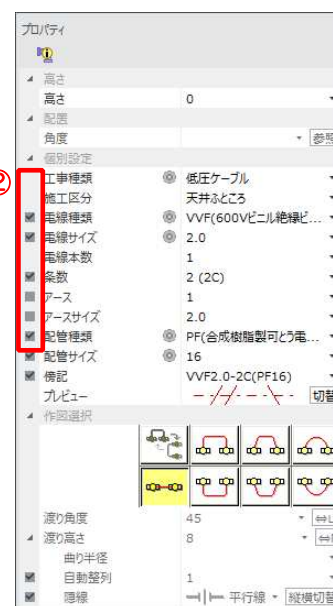
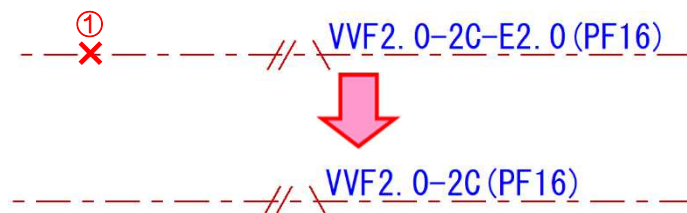
3) 条数・アースの編集

- ① コマンドキャンセルの状態で条数を変更する配線をクリック
- ② [プレビュー]の<切替>ボタンをクリック



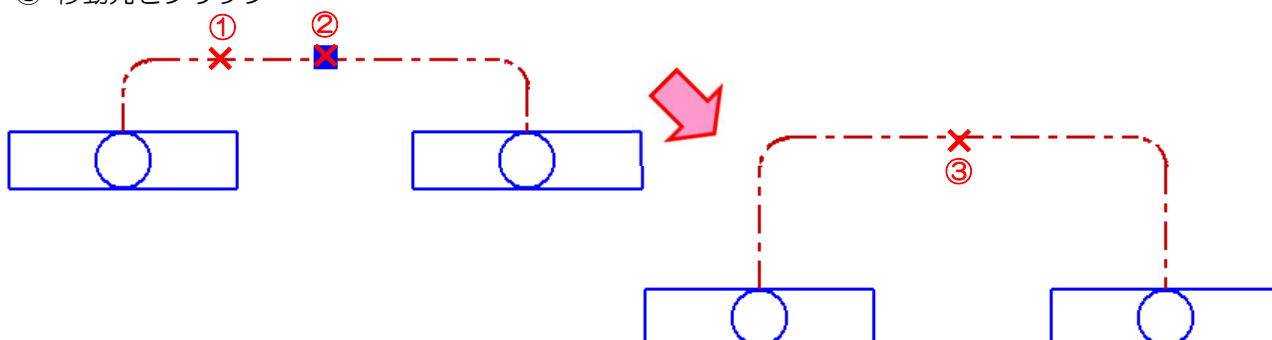
4) 傍記の編集

- ① コマンドキャンセルの状態では傍記を変更する配線をクリック
- ② プロパティのチェックを切替える



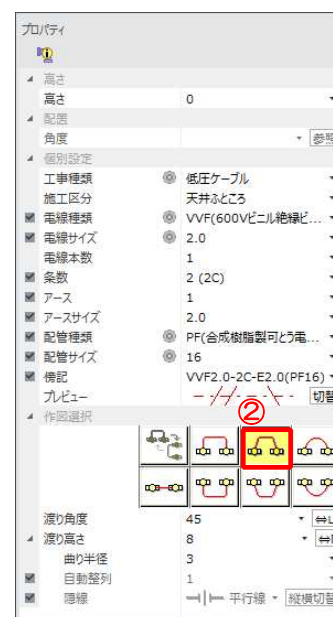
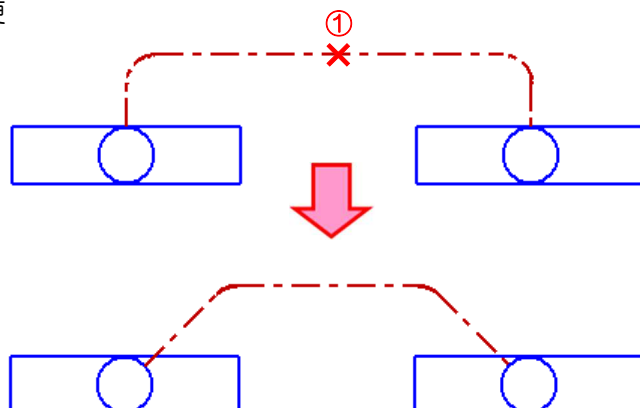
5) 渡り配線の編集（高さ変更）

- ① コマンドキャンセルの状態では渡りの高さを変更する配線をクリック
- ② コントロールポイントをクリック
- ③ 移動先をクリック



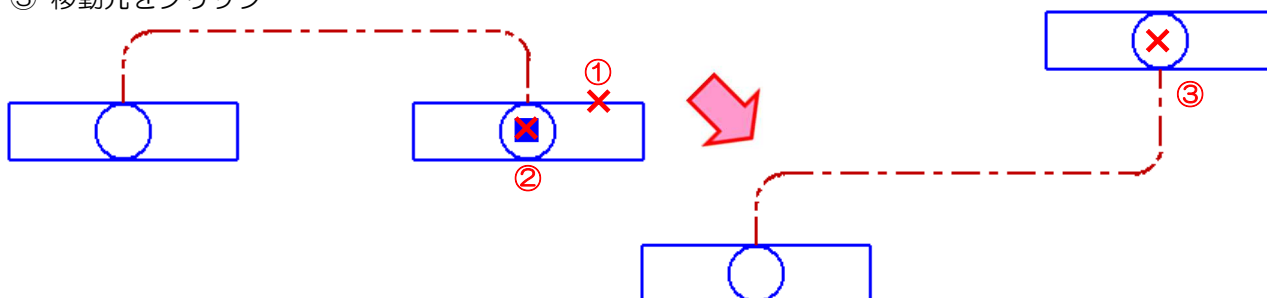
6) 渡り配線の編集（形状変更）

- ① コマンドキャンセルの状態では渡りの形状を変更する配線をクリック
- ② [作図選択] を変更



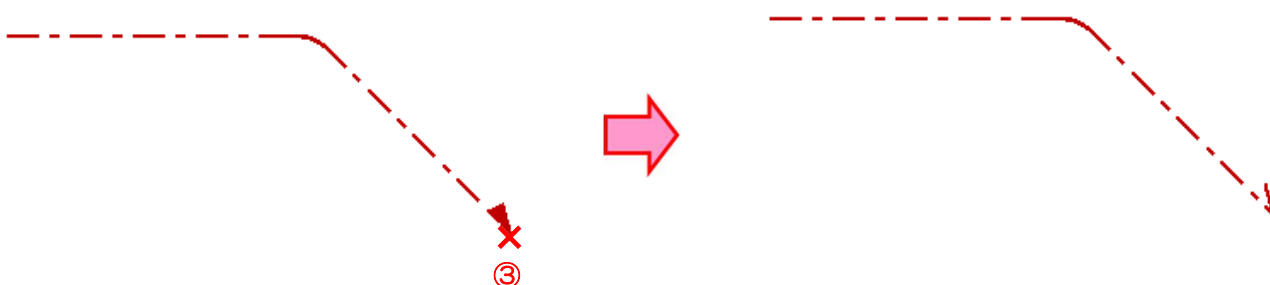
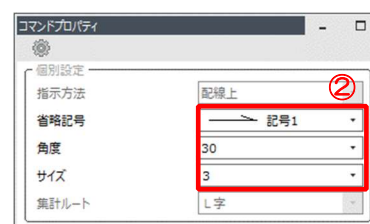
7) 渡り配線の編集（クランク状ルート移動）

- ① コマンドキャンセルの状態でも移動するシンボルをクリック
- ② コントロールポイントをクリック
- ③ 移動先をクリック



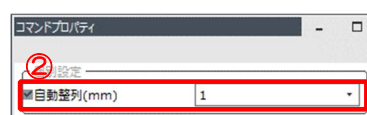
8) 省略記号の編集

- ① [電気]-[省略記号]-[省略記号編集]
([傍記]-[省略記号]-[省略記号編集])
- ② [省略記号][角度][サイズ] ([高さ][幅]) を設定
- ③ 編集する配線をクリック

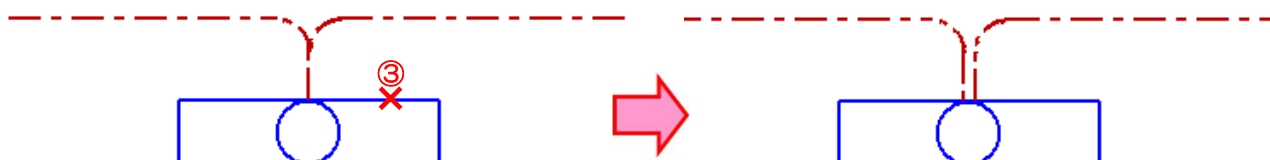


9) 配線自動整列

- ① [電気]-[配線自動整列]
- ② [自動整列]にチェックし配線の間隔をキー入力
- ③ シンボルをクリック
- ④ 右クリックで確定

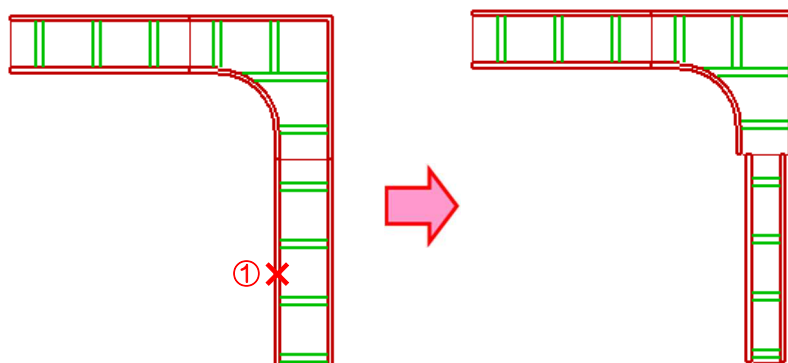


配線の間隔をあげない場合は、[自動整列]のチェックを外します。



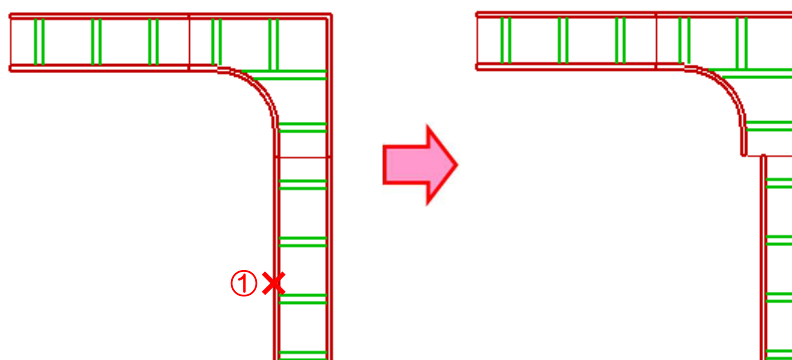
1 0) ラックの編集 (サイズ変更)

- ① コマンドキャンセルの状態に変更するラックをクリック
- ② [W]にラックの幅をキー入力



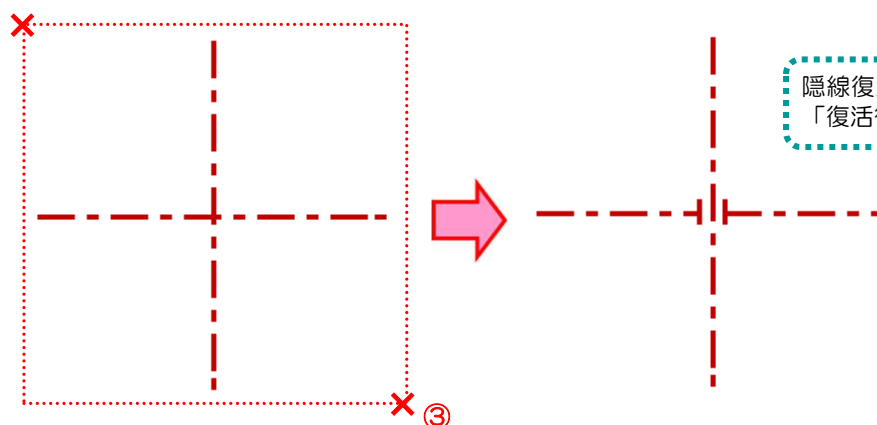
1 1) ラックの編集 (サイズ変更・面合せ変更)

- ① コマンドキャンセルの状態に変更するラックをクリック
- ② [水平面合せ]から合わせ方向を選択
- ③ [W]にラックの幅をキー入力

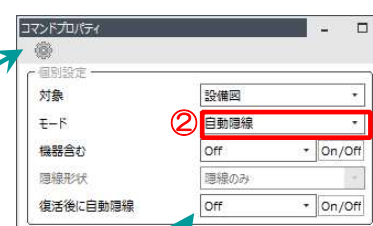


1 2) 隠線処理 (自動隠線)

- ① [電気]-[隠線処理]
- ② [モード]から「自動隠線」を選択
- ③ 隠線する部品を選択
- ④ 右クリックで確定



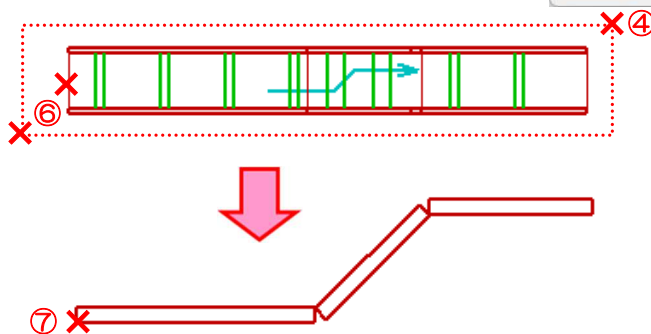
隠線の表示方法や、オフセットの間隔を設定できます。



隠線復活した後に自動隠線を行う場合は「復活後に自動隠線」を「On」とします。

16) 立面貼付け

- ① [電気]-[立面追加]-[立面貼付け]
([ツール]-[立面貼付け])
- ② [表示面]を選択
- ③ <OK>ボタンをクリック
- ④ 表示する部品を選択
- ⑤ 右クリックで確定
- ⑥ 基点をクリック
- ⑦ 配置位置をクリック

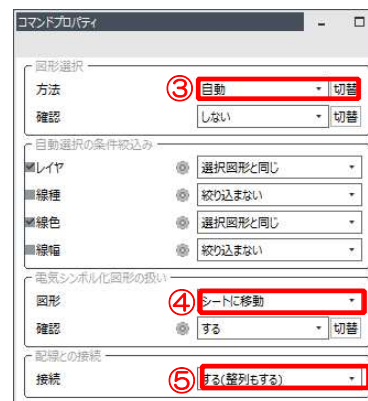
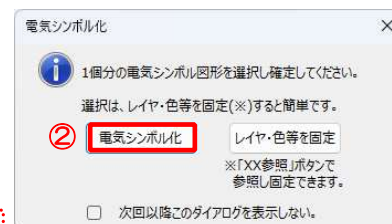


電気シンボル化

1) 電気シンボル化

JWW ファイルや DXF・DWG ファイルの一般図形を FILDER SiX の電気シンボルに一括登録します。

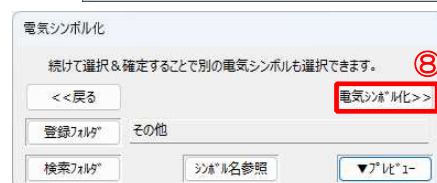
- ① [電気]-[電気シンボル化]
- ② <電気シンボル化>ボタンをクリック
- ③ [方法]から「自動」を選択
- ④ [図形]から「シートに移動」を選択
- ⑤ [接続]から「する(整列もする)」を選択
- ⑥ 電気シンボル化する図形を選択
- ⑦ 右クリックで確定
- ⑧ <電気シンボル化>ボタンをクリック



- ③
自動：選択した図形と同じ形状を図面内から自動的に検索し、シンボル化の対象とする。
個別：選択した図形のみをシンボル化の対象とする。

- ④
シートに移動：電気シンボル化した元図形をシート（シート名：電気シンボル化元）に移動。
レイヤに移動：電気シンボル化した元図形をレイヤ（レイヤ名：電気シンボル化元）に移動。
削除する：電気シンボル化した元図形を削除。

- ⑤
する（整列もする）：配線情報を持つ線がある場合、配線との接続を行う。（盤以外はこの設定を行うのが一般的）
する（位置は同じ）：配線情報を持つ線がある場合、配線との接続を行う。（盤はこの設定を行うのが一般的）
しない：配線との接続は行わない。

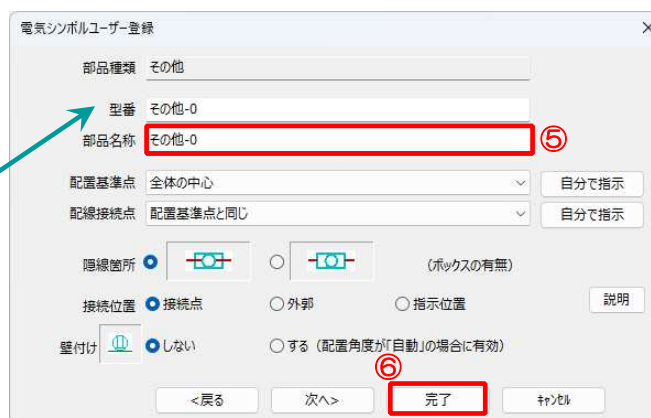
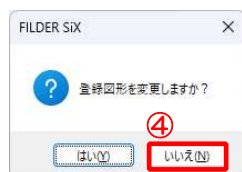


プレビューを表示してシンボル名称を変更できます。

2) シンボル名称の変更

- ① [電気]-[電気シンボル]-[電気シンボルユーザー登録]
- ② 右側の一覧からシンボルを選択
- ③ <次へ>ボタンをクリック
- ④ <いいえ>ボタンをクリック
- ⑤ 「部品名称」を変更
- ⑥ <完了>ボタンをクリック

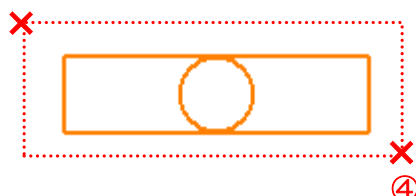
「型番」は変更しないでください。
変更すると電気シンボル化した電気シンボルと違う部品として認識されてしまいます。



3) 電気シンボルユーザー登録

自分で作成した一般図形を FILDER SiX の電気シンボルに登録します。

- ① [電気]-[電気シンボル]-[電気シンボルユーザー登録]
- ② 左側の階層表示より種類を選択
- ③ <次へ>ボタンをクリック
- ④ シンボル登録する図形を選択
- ⑤ 右クリックで確定
- ⑥ [型番][部品名称]等を設定
- ⑦ <完了>ボタンをクリック



電気シンボルユーザー登録

部品種類: ユーザー登録シンボル

型番: ユーザー登録シンボル-0

部品名称: ユーザー登録シンボル-0

配置基準点: 全体を中心 (自分で指示)

配線接続点: 配置基準点と同じ (自分で指示)

隠線箇所: ☒ 隠線箇所 ☐ (ボックスの有無)

接続位置: ☒ 接続点 ☐ 外郭 ☐ 指示位置 (説明)

壁付け: ☒ しない ☐ する (配置角度が「自動」の場合に有効)

<戻る> 次へ> **完了** キャンセル

[型番]
型番を入力

[配線接続点]
配線の接続する位置を指示

[接続位置]
配線を接続する位置を選択
<説明>ボタンをクリックすると「接続位置」
についての説明が表示されます

[部品名称]
部品名称を入力

[隠線箇所]
ボックス部分の隠線方法を選択

[配置基準点]
配置するときの基準点を指示

[壁付け]
「配置角度」が「自動」となっている場合に
壁などの線に近づけて自動的に角度を変更す
るかを選択

配線化

1) 配線化

JWWファイルや DXF・DWG ファイル等の一般図形を FOLDER CeeD の配線に一括登録します。

- ① [電気]-[配線化]
- ② [方法]から「自動」を選択
- ③ [図形を]から「シートに移動」を選択
- ④ 配線化する線分をクリック
- ⑤ <はい (進む)>をクリック



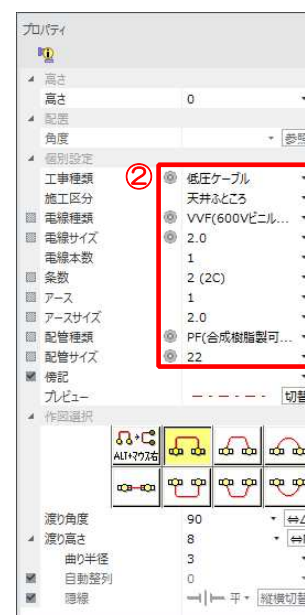
- ② 自動：選択した図形と同じ属性（レイヤ、線種、色、線幅）を図面内から自動的に検索し、配線化の対象とする。
個別：選択した図形のみを配線化の対象とする。

- ③ シートに移動：配線化した元図形をシート（シート名：配線化元）に移動。
レイヤに移動：配線化した元図形をレイヤ（レイヤ名：配線化元）に移動。
削除する：配線化した元図形を削除。



2) 配線情報の変更

- ① コマンドキャンセルの状態配線をクリック
- ② [電線種類][配管種類]等を設定

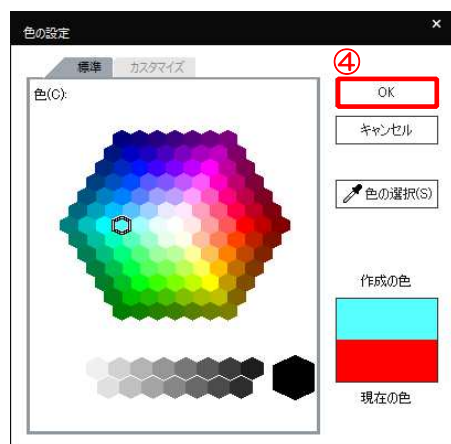


電気設定

1) 選択色の変更

図形を選択した時の色は、デフォルトで「赤」に設定されています。

- ① [設定]-[環境設定]-[その他の色]
- ② 「選択色」の<...>ボタンをクリック
- ③ 色を選択
- ④ <OK>ボタンをクリック
- ⑤ <OK>ボタンをクリック



2) 系統選択

配線をクリックした時に系統で選択されるので、1本ずつ選択する場合は設定を変更します。

- ① [設定]-[環境設定]-[選択]
- ② 「円弧配線以外の配線も1クリックで系統選択」のチェックを外す
- ③ <OK>ボタンをクリック

